

AIによる“がん検査技術”を有する「Craif社」に出資

トヨタ紡織株式会社は、尿に含まれる極小の分子「マイクロRNA」をAIで分析するがん検査技術を有する、Craif株式会社へ出資することを決定しました。

同社は、尿など簡単に採取できる体液中から、マイクロRNAをはじめとする病気に関連した生体物質を高い精度で検出する基盤技術を用いて、がんの早期発見や一人ひとりに合わせた医療を実現するための検査の開発に取り組んでいます。この技術によりすい臓がんを含む7種のがん※早期発見の可能性が高まります。

当社は、医療検査技術への投資を通じた従業員健康・福祉向上へ取り組み、オープンイノベーションによる外部との連携を強化、社内外のウェルビーイング実現に貢献します。

社名	Craif株式会社
所在地	東京都文京区湯島2丁目25番7号本郷ITPオフィス5階
代表者	代表取締役 小野瀬 隆一
設立	2018年5月
資本金	1億円(2023年3月20日現在)

※すい臓がん、大腸がん、胃がん、食道がん、肺がん、乳がん、卵巣がんの7種

以上